

事業者 放課後等デイサービス自己評価表(公表)令和3年10月

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2 職員の配置数は適切であるか	○			
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		前回の評価を活かし改善に努めた。今回の評価を基にさらなる改善を目指していく
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			前年度までは、事業所での掲示と会報での配布であった。今年度からホームページで公開する
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		平成28年度に実施した以来行っていない。当時の評価を受けて、改善に努めた。前回から時間が経過しているので、再実施の検討をしていく
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		今年度は新型コロナウイルスの影響を受け、例年のように研修機会の確保が困難で、必要最低限の研修参加となっている
適切な支援の	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		主に重症心身障害児が利用する為、標準化されたアセスメントツールの使用が難しい
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか			○	活動プログラムは個人で行い、チームで評価・検討している現状である。チームでの立案を検討していく
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			月案・日案を担当者が作成し、活動ミーティングを行っている
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		課題等は把握し職員間で共有している。学校と連携に努めている。平日と休日、長期休みで分けて設定はしていない。今後の課題としていく

提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		毎回の振り返りは実施できていない。今後の課題である
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			各年度の半期に一度、モニタリング会議をし計画見直しの必要性を判断している
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		勤務都合上、難しい状況があったが、なるべく児発管が参画出来るよう配慮はされている
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			連絡ノートを活用し、学校での健康状態や行事予定など情報共有している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			当事業所の児童発達支援契約からの切り替えの方が主である
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			当事業所の放課後等デイサービス支援契約からの生活介護事業への切り替えの方が主である
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		児童発達センターへの研修は、令和元年に1度参加したのみである。コロナ禍の影響もあるが、機会があれば積極的に参加していく
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	今後、検討していくが、交流するニーズがあるかの把握もこのアンケートを参考にしていく。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持つ	○			

	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか		○		ペアレントトレーニングの研修に参加した職員は配置していないが、日々の成長や課題などを毎回共有し、助言ができるのであれば、専門職から行っている	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○			懇談会を設けていたが、コロナ禍の為、書面での対応となってしまった
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	34	定期的に会報を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか		○			前年度から放課後等デイサービスでも会報を配布し、普段の様子や行事予定を発信するようにした
	35	個人情報に十分注意しているか	○				
	36	障害のある子ども子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	37	事業所の行事に地域住民をを招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		今後検討していく
非常時の対応	41	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		○			防犯マニュアルの策定はされていない現状があり、今後の課題である
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				毎月、防災訓練を行っている
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○				書面で頂いている
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				書面で頂いている
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				ヒヤリハットが発生した際は、概要をもとに、分析・対策をし、報告用紙に記入している。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				院内の研修に参加している。事業所内も担当者2名を中心として毎月、ディスカッションを実施している
		どのような場合にやむを得ず					

	47	身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイ支援計画に記載しているか	○		車いすの胸ベルト、ベッド使用の了解を説明し支援計画書に記載している
--	----	------------------------------------------------------------------	---	--	-----------------------------------